

0064

5460	3	20	水
	( )	( )	水

廻航

(特別任務)

5900

編綴	R46	係勤	3	20	永
關係		機	發付迄	完結迄	永
			( )	( )	

指取  
定投

綴書  
類

昭和四年七月三日起案

起案者  
捺印

四結

月

日發付

捺印

發付後起  
案者捺印

主務局部  
取扱者捺印

總案野紙(甲)

(主) 軍務局長 第一課長 佐藤

大臣 閣次官

書記官

陸軍本部

總理局

供 軍令部

第一班

第一課長

一遺 司令官宛

昭和四年七月四日

大島

一遺 第一。九番電 = 依 柳 安宅 修理 為 佐世保 迴航 件

認許

號番

官房第二二〇番電報

事

七月四日午後二時五分發電

軍	艦	法	建	經	醫	軍	教	人	軍	官	局
會	政	務	築	理	務	需	育	事	務	房	部
七										七月四日	受月日
											發月日

經理局 4.7.8. 受接

4.7.4 接交

四結

柳原

MM 473 林本

發

電信課

水

水

水

第一課長

第一課長

小

陸軍本部

軍令部

供

四六<sup>二六</sup> 前<sup>二七</sup> 后<sup>三八</sup> 入<sup>一五</sup>。比良<sup>岩</sup> (三七三)

(萬縣) 第一遣外艦隊司令官

海軍大臣 (三四配隊司令)

夕十一〇九

當方面現下、情勢<sup>カ</sup>ニ鑑<sup>ミ</sup>ニ嵯峨修理完成後、  
引續キ柳安宅ヲ七八月中ニ順次交代修理  
、爲佐世保ニ回航致サセ度シ認許ヲ乞フ

二十六日

軍務局

昭和四年七月

二日

午後三時五十分

安宅局發

三日

午後一時五十分

海軍省著

發信者第一遣外艦隊參謀

受信者海軍省副官(三四駆逐隊司令柳駟逐艦長)

第一果

電報譯(晴、平)

「夕ナ」一七

宛 海軍省副官

六月二十六日電報上申柳修理、為佐世保回航、件認許、  
成可ク早ク回電アル様御配慮ヲ得度、

二日

海軍

模造半葉十三行野紙